

チロル外国语スクール

学研英語～・小学生英語
英会話・韓国語・中国語
ドイツ語～大人（シニア含む）

サロン・ド・ソフィア

ピアノ（シニア含む）
ライバー・ヨガ・太極拳
レンタルスペース

チロルは50周年を迎えます
一人一人の心を大切に
チロル＆ソフィア便り
夏号

『ただ生きるのではなく
どうよく生きるか、です』
故 日野原重明先生の言葉より



TEL 092-214-7007
tyrolschool@jcom.home.ne.jp
福岡市南区長住 6-14-26

生きるということ (2)

黒木鞠子

一年一年歳を取る毎に身体が変化していくのが感じられる。
身体の三大要素である、食事・運動・睡眠によく気をつけてということをよく見聞する。

今年の3月9日の夜10:00過ぎにブロッコリーを湯がこうとして片手鍋のお湯が右脚にかかり大やけどをしてしまいました。その夜のひどい痛みは大変でした。でも人間は痛みを忘れることができるので。もしその痛みが続けばどうなるやら..

今その火傷から4ヶ月が過ぎようとしていますが、皮膚はまだ完治せず日々クリームをつけています。火傷の翌日から皮膚科に日々通いましたが焼けただれた皮膚とガーゼの付け替えは痛くて痛くて。自分の余りの迂闊さに笑ってしまいました。

それと火傷をしたら、とにかく水を火傷にかけることが鉄則とのこと。その鉄則を知らなかつた私は常識が足りなかつたことが嘆かわしい…それが救急車を呼ぶべきだったのに思いつきもしなかつた。反面、この火傷によりいろんな学びが出来、二度とこのような目にあわないことを願う。

先日、知人から7月中旬から整形外科で股関節の手術をするとのメールが送信されてきた。彼女は去年から膝が悪く、3ヶ月日々電気治療に通い随分良くなってきたとの事を聞いていた。

“まさか？？？”余りの股関節の痛みで病院に行き医者から手術を勧められたとの事。自宅に残されたご主人さまの事が心配とのことでした。

私の84歳の知人は久留米の整形外科で股関節の手術が上手くいかず日々痛いとの嘆きを聞いた事がある。病院よりも医者の腕によるとの事を聞いた事がある。手術が成功されることを祈るばかり…。

Aさんは二人のお嬢様の英語のレッスンのことから知り合って、仲良くしていただいて早50年くらいの月日が経つ。5年ほど前から彼女の身体の調子がわるくなり心配をしていました。しばらく会わぬうちに昨年ご主人様が脳梗塞で7ヶ月入院。元気になられて帰宅なさったけれど彼女が認知症の判定で箱崎のグループホームに入所されていた。

先日、3人でAさんを訪ねマルチーズのはっちゃんを可愛がって頂いていたので一緒に連れて行った。お昼前の時間で20分くらいの会見。私は車イスにのった彼女の姿みて胸があつくなつた。口にだして言葉を発することができず、ただうなだれて車椅子に座っている姿。

“淳子さん淳子さん”と私が呼びかけたら、ちょっと私の方をみてうなずかれたように感じた。もう以前の淳子さんにはもどれないのでは…と思うとやるせなさが私の心をよぎる。

また会いにきますからね…との言葉を残してその場を去った。

一日一日を大事に生きていいきたいと思う。
必ず人は年を取っていけば人の助けが必要なのだと思う日々である。

小学生1・2年生とマルチーズのハニーくん

2020年の3月末にマルチーズのハニーくんが7か月で我が家の中間入りをしました。 とてもヤンチャな犬でいろいろないたずらをされました。

一番大変だったのは私のズボンの大きなボタンを3個のみ込んでしまったこと。 獣医さんからレントゲンで見てもらったら胃ぶくろに3個のボタンが....

麻酔をかけて内視鏡で無事とりだして頂きどんなにホッとしたことか。。

このハニー君はとてもとても”いやしんぼ”君。とにかくバッグの中にあるお菓子とかパン、ありとあらゆる美味しいものを鼻で嗅ぎつけて自分の寝室に持ち込んで食べています。 その早業には飼い主の私は驚き… この5年間に私だけでなく、チロルの生徒さん、私のお客様、知人たちのバッグの中の美味しいものは必ず狙われました。 ”はっちゃん”と怒つたら、さあと逃げて隅のほうで小さくなっています。 その姿を見たら笑ってしまいます。

もう一つはっちゃんの特徴は人が大好きという性格です。 このハニー君は4代目のマルチーズですが人に対して唸ることがないのです。 我が家に来た時から吠えないで皆から可愛がられてきました。 勿論怪しい気配とか音がしたらすごい声で吠えてくれますのでそのわきまえができるよう助かります。 この8月25日で6歳になり犬といえどもいろんな事を学ぶものです。

昨年の4月ぐらいからはっちゃんをチロルのお教室に連れていくようになりました。 そしたら ”あらっ！不思議！” チロルのお教室の前は西花畠小学校の子供たちの通学道になっているのですが、黄色い帽子を被った小学1年生の男の子や女の子達が ”はっちゃんをさわらせて！とか抱かせて” と言ってお教室に立ち寄るようになったのです。

子供の boy friends や girl friends ができてはっちゃんも子供達に会えてとても嬉しそう…

子供達が立ち寄ってくれない時は、玄関のドアのまえで寂しそうにうなだれています。 あんなに可愛がってくれていた子供達もしばらくしたら立ち寄ってくれなくなります。 そして学校からとかお母さんから、”学校帰りによそ道をしたらいけません” と言われたと言って立ち寄ってくれなくなりました。 仕方がないよ…はっちゃん と話しかけます。

でも今年の4月になって新一年生のNちゃんが ”はっちゃん居る？はっちゃんをさわらして” とたち寄つてくれるようになったのです。 はっちゃんもとても嬉しそう。

幸いなことにNちゃんのお母様にお会いしたことがあるのではっちゃんに会うことはお咎めがありません。 勿論、顔なじみの子供たちも時々たちよってくれます。

今のこの世の中、いろんな事件が起きています。 勿論いろいろ気をつけることは大事です。 子供が帰宅する途中、たまたま人が大好きなワンちゃんに会って心がやすらぐ一時をもつことは子供にとっても犬にとってもハッピータイムであることをねがいます。

(欠陥機)オスプレイ

日本政府は1機あたり 100 億円程度を想定しているが、米側は1機あたり約 211 億円である。(想定の2倍以上)

陸上自衛隊の輸送機オスプレイが、佐賀空港に隣接する佐賀駐屯地への配備が始まりました。 7月22日の週には最大 7 機が、数回に分けて移駐する予定です。

佐賀空港にオスプレイが配備される背景には、島嶼防衛能力の強化という目的があります。 オスプレイは、ヘリコプターのような垂直離着陸機能と、固定翼機のような高速飛行能力を併せ持つため、離島への迅速な輸送に活用できるとされています。

佐賀県では、オスプレイの配備に対して、地元住民の間で反対の声も上がっていますが、その声はなかなか吸いあげられない様に思います。



九州電力株 第101回定時株主総会

今年も6月26日(木)午前10:00～ホテルニューオータニ博多での株主総会がありました。私は九電は400株しか保有していませんが是非株主としての思いを述べたいとのことで毎年参加しています。

ホテルニューオータニ博多のまえには、毎年九電に対して”脱原発”の声を届けようと朝早くから集会がアッテイムス。

その集まりに勇気づけられます。今年も2時間余の総会は「九電劇場」が繰り広げられるのであろうかと思うとうんざり…

今年の総会も日本の国策の”再稼働”を中心に進められ特に新しいことは無し。

ドイツは2023年4月に国内最後の原子力発電所を停止。台湾は2025年5月17日台湾最後の原子力発電を永久閉鎖となりました。

日本では2011年3月11日に発生した東日本大震災による福島第一原子力事故はいまだ何の決着も無いままです。

福島は日本の東北に存在するのではないのでしょうか？？？

中山陽子様（九電消費者株主の会）より

2025.7.4.

「九電消費者株主の会」をご存知ですか？

普段は主に九州各地で脱原発や自然エネルギー、環境問題をテーマに活動している個人の集まりで、九電株主総会に脱原発に関わる議案を出している会です。

今年もまた例年通り九電株主総会に脱原発への道筋を促す議案を複数提出し、これもまた例年通り、見事に反対多数で却下されてきました。近年の主なテーマは行き場のない使用済み核燃料や完成の見通しのない使用済み核燃料の再処理計画のことです。

原発ははじまりの時から「トイレなきマンション」と言われ、使用済み核燃料の捨て場がないことを指摘されてきましたが、あの頃はゴミの始末のことなど、考えもしない時代だったのかもしれません。でも今や、本当に逼迫して、最初に描いていた絵のようにいかないものだから、「中間貯蔵施設」とか「乾式貯蔵施設」とかあの手この手の延命策を講じているのですが、問題の先送りにしかならないのは火を見るより明らかなのです。

これだけ明らかな話でも総会の場に入ったら九電一色、虚しさに押しつぶされそうになります。ただ、私たちの話に耳を傾けてくれる人が1人ふたりと増えて、いつかは危ない原発を止める日が来ます！きっと！

原子力協定とは

2025.7.10 記事より(作者不明)

「日米原子力協定」について。

日本の「国策」としての原発推進の基盤となる枠組みを作っているのがこれだ。正式名称は「原子力の平和的利用に関する日本国とアメリカ合衆国との協定」。現在の協定は1988年に新たに発効となったもので、もちろん現在も有効だ。元を辿れば、米国の核戦略の一環として行われた Atoms for Peace というプロパガンダの具現化の一つということになる。

日本の原子力発電は、燃料や技術の多くを米国からの供給に依存しており、再処理によるプルトニウム利用や核燃料サイクル政策も、この協定があってこそなのだ。

これが何を意味するか。要するに日本で原発を建設し、それを稼働させれば、米国の資本家や投資家に、力ネが流れ込み続けるということ。その見返りを有難く頂戴するのは誰か。言うまでもなく、戦後長らく政権与党に居座って来た政党の政治家たちとその周辺、保身第一のエリート官僚、そしてあらゆる原発関連企業の経営陣である。

昨年12月に再稼働した島根原発2号機は、稼働させなければ利潤はゼロどころか維持費等でマイナスだが、稼働させれば年間600億円が中国電力のフコロに入り込むと言われる。

一定の住民が受け取るいくばくかのオコボレ、いわゆる立地自治体への補助金。しかし、力ネに代えてよい話ではないにしろ、大多数の地元住民にとっては、生活が潤ったなどという実感は、まったくない。

(次ページへ続く)

(原子力協定の続き) 背負わされているのは、文字通り、比類なき「リスク」だけだ。
一部の日本の特権階級や、遠い米国の力の亡者を悦ばせるために、何故我々がこの美しい郷土を半永久的に損ない、子々孫々まで苦しめる恐ろしいリスクを、甘受せねばならないのか。
核兵器と核発電は、人間が生み出した最大最悪の不条理である。

学研レポート

学研クラスを受講中のR君(小3)のお母様からのご感想文です。

子どもが毎回楽しそうにレッスンに通っており、英語に対する興味がどんどん深まっているようです。外国のイベントを体験できるのも良い刺激になっており、最近では日常生活の中で色を英語で言うようになりました。

サマーパーティーのお知らせ

① 英語の“Dear Zoo”(こんにちは、動物さん)の本作り

② ドッヂボール

③ ゲーム 1~100ナンバー

① 7月20日日曜14時~16時

② 7月31日木曜14時~16時



英語の童話の
本を作つて
みませんか？

チャリティーバザーのお礼

毎年恒例のチャリティーバザーを、今年は3月中旬~6月中旬まで開催しました。
ヨガの生徒さんである初村様から男女の衣類(新品含む)をはじめ、ブランド物のバッグや香水等々
たくさん寄付をしていただきました。

福岡女学院短大時代の教授で今は神戸にお住まいの後田先生より、おしゃれなスカーフやハンカチ、アクセサリー等いろいろな用品を送付くださいました。

他にも手先が器用な吉原様より、たくさんの素敵なお手作りのバッグやエプロンを差し入れをしていただきました。(昨年は手作りのクリスマスコースターやハンカチの寄付あり)

寄付の中には高価な品物が格安で手に入り、喜んで購入された方々もいました。
チロルの便利なテーブル付き椅子5脚も、無料でお持ち帰りいただいたものもありました。
皆様、ご協力ありがとうございました。次回は冬の予定です。



2025年のバザー合計金額
+ 寄付(林さまより)2,000円
合計 63,530円となりました

国境なき医師団(ガザ)	35,000円
ペシャワール会(中村哲)	15,000円
グリーンピース・ジャパン	5,000円
原子力市民委員会	5,000円
青柳平和連帯基金	2,000円
送料など	1,530円

9月にチロル・ソフィアのH.P.がモダンにリニューアルします。どうぞご覧になってください♥